

目指せ! 1点モノ



首や肩などを独立して動かすダンスの技「アイソレーション」を絶妙のタイミングで取り入れ、観客の目をくぎ付けにする。そこにあるのは、「みんなと一緒にいる」という強いこだわりだ。

私服もブランドにはこだわらず、古着など気に入ったものを組み合わせて着ることが多いという。この日も、父親が高校時代にデザインしたという一点モノの黒色ジャンパーで踊ってみせ

た。

東野高校ダンス部は創立7年目だが、昨年8月に行われた全国高校ダンス部選手権で初出場ながら準優勝するなど躍進がめざましい。

高校入学後、新入生歓迎会でダンス部の演技を見て「かっこいい」と思ったのが入部のきっかけで、現在は副部長を務める。顧問の上田あかね教諭は「同級生からも後輩からも慕われてい

る。俺の背中についてこいというタイプ」と信頼を寄せる。平日夜7時に部活が終わった後、公園で一人、基礎練習をする努力家の一面もある。

即興の振りでダンスのうまさを競う「バトル」が好きだといい、「しゃべらなくても相手と意思が通じるところがいい。将来は自分なりの色を出して、誰もかなわないダンサーになりたい」と考えている。